

授業科目 ユニバーサルデザイン

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	義肢
大 鍋 寿 一、関 根 千 佳 森 山 政 与 志		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【概要・一般目標：G10】 共用品、バリアフリー・デザインおよびユニバーサルデザインが出てきた背景を理解し、高齢者・障害者に配慮した設計手法であるガイド71の基本概念を学ぶ。「ユニバーサルデザインとは何か」を理解し、その基本概念の応用について学ぶ。 建築と情報の分野のユニバーサルデザイン、ユニバーサルデザインの適用とその事例について学び、適用できる力をつける。 専門用語について英語を学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 共用品、バリアフリー・デザインおよびユニバーサルデザインが出てきた背景を理解する。 2. ユニバーサルデザインとは何かを習得する。 3. 情報のユニバーサルデザイン、ユビキタス情報社会とユニバーサルデザインを理解する。 4. 建築ならびに住宅改修におけるユニバーサルデザインを理解する。 5. 社会復帰とユニバーサルデザインを理解する。 6. 専門用語について英語を習得する。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	UDの背景とGuide71			1, 6	講義と質疑応答、演習(大鍋)
2	ユニバーサルデザインとは何か			2, 6	講義と質疑応答、演習(関根)
3	情報のユニバーサルデザイン			3, 6	講義と質疑応答、演習(関根)
4	ユビキタス情報社会とユニバーサルデザイン			3, 6	講義と質疑応答、演習(関根)
5	建築におけるユニバーサルデザイン			4, 6	講義と質疑応答、演習(森山)
6	住宅改修におけるユニバーサルデザイン			4, 6	講義と質疑応答、演習(森山)
7	社会復帰とユニバーサルデザイン			5, 6	講義と質疑応答、演習(森山)
8	まとめ				
【使用図書】		<書名>		<著者名>	<発行所> <発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		スローなユビキタスライフ Introduction To Rehabilitation Engineering and Assistive Technology	関根千佳 R. A. Cooper, H. Ohnabe, D. A. Hobson	地湧社 Taylor and Francis Press	2005・1,200円+税 2006・\$69, 95.-
その他の資料		プリント, 板書, ビデオ			
【評価方法】		【履修上の留意点】			
試験結果に出席状況や授業態度を考慮して総合的に評価する。		問題解決能力だけでなく、課題発見能力にも力をいれるので、積極的に質疑応答に参加すること。			